

コラボうしなか

Collabo-Ushinaka



～ 牛込仲之小学校地域協働学校便り No. 1 ～

柳榮次委員長

今年度から牛込仲之小学校では「地域協働学校」が始まりました。仲之小に通う子どもたちは、学校・保護者にとっての宝であるだけでなく、地域の宝でもあります。学校と地域が手を繋いで子どもを守り、育成し、それを通じて地域も賑やかになればと願っています。

みなさん、ご理解・ご協力をお願いします。

「コラボうしなか」も初回なので、うしなかちゃんに、地域協働学校に詳しいうしなかおじさんをインタビューしてもらいました。



地域協働学校ってなんなの？ うしなかおじさん！？

地域協働学校というのは、一言でいうと、地域と学校が今よりも、もっともっと仲良くなろうというものなんだよ。



なんで地域協働学校を始めたの？

地域と学校が仲良くするとすごくいいことが沢山あるんだよ。地域の祭りやイベントに子どもや保護者が参加し、お手伝いもすることで、地域の人と仲良くなれば、仲之小のみんなを地域で見守ってくれる人が増えるよね。学校や保護者にとって、一番大切なのは仲之小のみんなの安全だからね。



私たちの安心安全が一番の目的なの？

もちろん、それも大事な目的の一つ。親もみんなを四六時中ずっと見てられないから、地域の見守りが何よりも大切だよ。でも、それだけではなくて、仲之小のみんなや保護者が地域のイベントに参加することで地域も盛り上がるんだよ。それもすごく大事なことなんだ。





お祭りとかに参加すればいいの？

そう、積極的に参加して、楽しんでほしい。地域の祭りやイベントが盛り上がりたくて廃れてしまったら、みんなもつまらないよね。

また、そういうイベントを通して、町の人と知り合いになってほしいんだ。道を歩くと、知っている人が何人もいて、「こんにちは」という挨拶と笑顔があふれる地域になったら、素晴らしいと思うな。



それが地域協働学校なの？

その通り。というか、それを目指したいと思っている。

地域と学校がすごく仲良くすることで、地域にも学校にもいいことが沢山あって、仲之小のみんなが通ってよかったと思える学校になり、住んでよかったと思える町になればいいなと思っているんだ。

「仲良くする」、仲之小のみんなは得意なことだね。大人も見習わないとね。



■ 地域協働学校の今後のスケジュール

- 6月22日(土) 第2回地域協働学校運営協議会
- 7月7日(日) 七夕祭り(市谷薬王寺町)
- 8月3,4日 お祭り(住吉町、住吉町共栄会)
- 9月7,8日 防災キャンプ&地域防災訓練(避難所運営訓練)
- 9月下旬 交通安全週間

[山岸校長先生]

本年度学校経営方針の重点指針として「多くの大人で、一人一人の子どもを見守り、育てる」と掲げました。家庭では家族の皆様が、学校では教職員が、そして地域では居住する皆様が見守り育てる役割を担っていただけたらという思いから重点指針といたしました。

多くの大人との関わりを通して、子どもの社会性が育まれると思います。同時に家庭への帰属意識、学校・地域の重要な一員としての自覚が培われるものと思います。本年度からはじまる地域協働学校の取り組みは、子どもを核にして学校・地域・家庭の連携を図るために必要なものです。ぜひご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。